

井尻公民館だより

(2023年2月1日発行)

<令和5年2月号> (第227号)

<連絡・問い合わせ先> 館長 窪田 道忠 ()
主事 相澤陸奥実 ()

梅が香りにのつと日の出る山路哉

松尾芭蕉



絵手紙愛好会

新田勝章

今年も続く値上げの波、私たちの生活にも順次影響が。

明るい材料としては初任給を大幅に引き上げを行う企業も出てきた。日本経済活性きっかけに一歩に期待したいですし、ウサギの様に飛躍の年にしたいですね。

絵手紙教室

～初心者体験の教室で楽しみながら絵手紙を書きます～

- 日時 : 2月12日(日) 午後1時30分～
場所 : 井尻公民館 2階ホール
講師 : 風間敏樹 先生
内容 : 旬の画材を持ち寄り、絵手紙の作成
用具 : 画材、絵の具、ハガキ、等の道具や資材は用意しますが、これらある方は持参して下さい



申し込み、費用はともに不要です。気軽にどうぞ。

愛好会の活動は、毎月第3日曜日 午後1時30～行っています。

月の作品は公民館北側の外向け展示版に掲載しております。参考までに。

12月公民館活動報告

川柳教室

講師に山日新聞のページで「山日文芸」川柳の欄で各作品の評論し活躍中しておられる、玉島よ志子先生を招きし行いました。

今回の題材は「正」、各参加者が事前3句用意し、全て作品について評してもらいレベル向上の糧となりました、一部作品は4ページの「文化コーナー」にて掲載です。



玉島よ志子先生



川柳愛好会では、毎月第4（金）19時30分～活躍中です、会員募集中です興味持ちの方大歓迎です。

フラワーアレンジメント

例年恒例となっている教室です。

岡部信弥先生の指導の基で、皆さんそれぞれの個性で素晴らしい作品が出来上がりました、お正月を迎えて飾りました。



岡部先生の作品

和室に飾って有ります



正月の行事

武士原地区では元旦の朝、公会堂前での恒例お手打ち式が行われます。自由参加でありましたが、今年もコロナ感染に伴い簡素のかたちで終わりました、終わりに子供クラブによる伝統の獅子舞もありました。7日には、地区の各宅を周り、コロナのため玄関口での獅子舞の奉納でした。この獅子舞は歴史いつ頃どのような事から始まった詳しくは定かではないが、少子化で年々難しくなりつつありますが、伝統文化の継承をこれからも続いていくようお願いのものです。



下市場地区ではきっかんじが3年ぶり行われました。こちらも少子化で13名の子達と関係皆さん総勢30名余りで行われました、暗い細道を60数軒元気に周りましたよ。



(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会) 2022/12/23

議長さん修正ばかり何でする
正座して説教すれど子はあぐら
正しいと信じた道はままならず
国家で清く正しく死語となり
まさ夢で大当りした宝くじ
正義感老いてはただの頑固者
正論か 専守防衛 空洞化
正式に求婚されて腰が引け
似顔絵を正直に描き憎まれる

(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会) 2023/1/10

正座してグイと寒九の水飲み
音立てて燃ゆる暖炉やホテルの昼
寒鯉を見失ひけり風の湖
梅しろく朽ちし門扉の診療板
午の暖閉じ込め置くや寒の入り
寒の入り風の庭猫抱きしめて
寒椿鼓動のごとく咲きにけり
寒晴の一樹にかすか鼓動聞く
びんずるの光る手垢や梅の花



(短歌)

(古屋和子)

晴天が年末よりか続きてし
日々の生活天気ありがたし

庭隅の水仙の群生蕾見ゆ

香り良き花咲くを待ちおり

(久保 晃)

荒れた手を擦りながらも人絶えし
道に佇み月蝕を見る

山茶花は百花繚乱見納めに

花拾い人寂しくなりぬ

(三桐 淳)

(小笠原一子)

(鶴田光子)

(三森美恵子)

(小林昂平)

(増田英仁)

(飯島和子)

(野村可ね子)

(飯島武志)

(飯島和子)

(飯島武志)

(関口正次)

(中村廣一)

(雨宮江身子)

(古屋典子)

(田辺たみ子)

(三井厚子)

(久保 晃)